

平成 27 年度の実績

年 4 回の会議を開催。

【第 1 回】

日 時	平成 27 年 6 月 15 日（月） 14 : 30 ~ 17 : 00	
会 場	岩槻駅東口コミュニティセンター 多目的ルーム C	
内 容	<p>【講師による講演】</p> <p>「暮らしの中の人権侵害～ネットワークで虐待・差別の芽に気づくために～」をテーマとした講演で、埼玉大学教育学部の宗澤 忠雄准教授から、日常生活の中に顕在しているさまざまな差別の事例を通して、差別や虐待を防ぐためには、支援する側も日常的に、それに気づくための意識を高めておくことが必要であるという内容の講演がありました。</p> <p>また、講師の先生は「この会議について、「顔の見える」の意味の二重性を踏まえて、互いに関心を寄せ合い、問題克服に向けた地域連携を創造する手立てに資する会議である」と述べられていました。</p> <p>参加者からは、普段、あまり意識していない議題であり、虐待について改めて事業所、個人としても考えていきたいなどの感想がありました。</p> <p>【グループワーク】</p> <p>8 グループに分かれ、講演のテーマをもとに、日常生活に潜むさまざまな差別事例等について、グループで話し合いを行いました。</p>	
		
	宗澤先生による講演	グループワーク

【第2回】

日時	平成27年8月31日（月） 14:30～17:00
会場	岩槻駅東口コミュニティセンター 多目的ルームA
内容	<p>【講師による講演】</p> <p>「精神疾患や発達障害のある人の理解と支援を考える」をテーマとした講演で、東武丸山病院の野本路可臨床心理士から、障害者に関する法律と用語の変遷など、精神疾患や発達障害のある方を理解するための基礎知識や、「障害者に、なぜ手帳が交付されているのか」など、興味深い内容についての講演がありました。</p> <p>【グループワーク】</p> <p>10グループに分かれ、講演のテーマに沿った事例をもとに、グループで事例の検討を行いました。少し困難な事例でしたが、参加者は皆、どのような支援を行ったらよいのかなど、真剣に話し合いを行いました。</p> <p>【参加者からの感想等】</p> <p>参加者からは、障害についての法律や各障害の特性など、障害者の理解に役立ちました。次回は、支援の方法等、実例をあげての講演等を聞きたいなどの意見がありました。</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"><div style="text-align: center;"><p>野本講師による講演</p></div><div style="text-align: center;"><p>グループワーク</p></div></div>

【第3回】

日時	平成27年12月21日（月） 14:30～17:00
会場	岩槻駅東口コミュニティセンター 多目的ルームA
内容	<p>【講師による講演】</p> <p>「精神疾患や発達障害のある人の理解と支援を考える～関わり編～」をテーマに、東武丸山病院の野本路可臨床心理士から、支援の方向性や具体的な支援方法の検討に必要なアセスメントの仕方やニーズの把握、障害特性の理解などについて、事例を用いた講演がありました。</p> <p>また、精神疾患や発達障害は、目に見えない障害でもあり、目に見えない障害について理解する方法の一つとして認知行動評価表を用いた特徴の把握について解説していただきました。</p> <p>【グループワーク、参加者からの感想等】</p> <p>グループワークは、10グループに分かれ、講演テーマに沿った事例について検討を行いました。資料に基づき、どのような特性があるのか、必要な支援は何かなど、各グループで活発な意見交換が行われました。</p> <p>参加者からは、「アセスメントの大切さや難しさを痛感した」、「別の事例でも演習を行ってみたい」などの意見がありました。</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"><div data-bbox="173 1090 762 1529"></div><div data-bbox="842 1090 1410 1529"></div></div>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">野本講師による講演グループワーク</div>

【第4回】

日時	平成28年3月3日（木） 14:30～17:00
会場	岩槻駅東口コミュニティセンター 多目的ルームB
内容	<p>【講師による講演】</p> <p>虐待防止・権利擁護～虐待の芽に気づこう！～」をテーマに障がい者支援施設さやか本部長 岡部浩之氏、障がい者支援施設りんごの家施設長 白石孝之氏、さいたま市やどかりの里すてあーず代表 宗野文氏を講師にお招きし、第4回さいたま市岩槻区顔の見えるネットワーク会議を開催いたしました。</p> <p>白石孝之氏に会議の司会進行を務めていただくとともに、オリエンテーションを行った後、岡部浩之氏から、障害者虐待の特徴、虐待防止法が施行されてからの変化等を最近の事例を交えて講演がありました。日々の業務の中で、権利侵害の芽になることはないか、組織や地域の中でどのような取り組みや工夫をしていけばよいのか等について、気づきが得られた講演内容でした。</p> <p>【グループワーク、参加者からの感想等】</p> <p>グループワークは、9グループに分かれ、ロールプレイを行いました。</p> <p>講演をしていただいた岡部浩之氏、宗野文氏にもグループワークのファシリテーターとして参加していただきました。</p> <p>ロールプレイ後は、ロールプレイを通じて感じたこと、どの行為が虐待にあたるか、虐待が行われる原因や背景に何があるのか、虐待が行われるまでに何かできることはなかったのか等、各グループで活発な意見交換が行われました。</p> <p>参加者からは、「日々の業務の共有が大事である」「グループワークの設定がよかった」「実際に現場で働く方々と関わりを持つことができて良かった」などの意見がありました。</p> <p>岡部講師による講演</p>  <p>グループワーク</p> 